



落三小 だより

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai3/>

2019年1月31日

2月号(第376号)

新宿区立落合第三小学校

地域みなさんに支えられて

副校長 橋本 則子

立春を間近に控え、朝日が昇る時間も早くなりました。マラソントイムが始まり、寒さの中でも子どもたちは、朝の時間や休み時間をつかい、元気に校庭を走っています。

1月18日、19日には展覧会を開催しました。19日には学校公開も併せて行い、延べ640名以上もの保護者、地域の皆様にご来校いただきました。地域協働学校運営協議会委員の方々にもご参観いただき、お褒めの言葉をいただきました。厳寒の中、たくさんの方にご来校いただき、ありがとうございました。

さて1月11日には、目白大学の留学生を本校にお迎えして、今年で5回目となる交流会を開きました。今回はカナダ、中国(台湾含む)、韓国、ベトナム、バングラデシュの5か国の方々総勢29名が来校されました。10時に全児童が体育館に集合して、全体会を開き、6年生の進行のもと、校歌を披露しました。3、4校時には、5年生が昔遊びの紹介や劇、クイズなどをしました。6年生は、グループでブースを開き、毛筆、箏、俳句・短歌、和食、折り紙等について紹介しました。その後、留学生の方から、自国の生活や文化についてお話をいただいたり、遊びを教えてもらったりしました。全学級で給食を一緒に食べたあとお別れしました。地域にある大学との交流で、国際理解教育が行えるのはとても素晴らしいことです。留学生の皆さんは、日本の小学校に入るのも初めてで子どもたちとの交流や日本文化に触れてとても喜んでくださいました。

また、1月28日には、6年生の音楽の授業で、地域の方が雅楽の出前授業をしてくださいました。子どもたちは、日本古来の楽器の音色に耳を傾け、教科書に載っている「越天楽今様」を雅楽の演奏に合わせて、歌いました。楽器に触れたり、難しい楽譜を見たり、古式ゆかしい装束にも興味をもっていました。さらに、1月29日には、地域の方々が1年生に昔遊びを教えてくださいました。子どもたちは、あやとり、けん玉、独楽、お手玉、めんこを教えてもらいました。初めて体験する遊びにも、地域の方たちに教えていただいて、楽しそうに取り組んでいました。温かな雰囲気に、体育館が包まれました。

このように、地域の方々との交流が、子どもたちの体験の幅を広げ、心の成長につながっています。

2月はふれあい月間です。子どもたちの心の様子もしっかり見守り、今年度の教育活動のまとめをしています。引き続き、保護者及び地域の皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

平成31年2月 行事等の予定

避難訓練は予告なしで実施します。

1	金	安全指導日 歯磨き週間終 租税教室(6年) 幼稚園給食体験 ◎	15	金	保育園・こども園との交流(1・5年) 東京グローバルゲートウェイ(英語学習:6年)
2	土		16	土	
3	日		17	日	
4	月	◎	18	月	お別れスポーツ大会(5・6年) ◎
5	火	読み聞かせ(朝) 委員会活動	19	火	落三ギネス(終) ◇
6	水	B4(教員研修のため)	20	水	
7	木	B4(教員研修のため)	21	木	保護者会(低学年) 音楽朝会
8	金	マラソントイム終 体操教室(6年) ◎	22	金	保護者会(中学年) 体育朝会 ◎
9	土		23	土	
10	日		24	日	
11	月	建国記念の日	25	月	保護者会(高学年)
12	火	クラブ活動 クラブ見学(3年) ◇	26	火	クラブ活動(終)
13	水	新1年生保護者会 入学前プログラム	27	水	たてわり班活動
14	木	演劇鑑賞教室(4年) キャリア教育(6年)	28	木	6年生を送る会 お楽しみ給食

染の小道

SC 川内先生 勤務日(10:00~16:45) …◎

SC 河西先生 勤務日(9:00~17:00) …◇

クラブ活動では

特別活動部クラブ担当 金谷 陽子・菊池 桂子

4～6年生の子どもたちが年間12回（60分）活動しているクラブ活動も、まとめの季節になりました。2月12日は、来年度からクラブ活動が始まる3年生のクラブ見学があります。この後、3～5年生に予備調査をし、できるだけ子どもたちの希望に添うように来年度のクラブを編成していきます。今年度は、サッカー・キックベース、卓球、バドミントン、コンピューター、音楽、創作、科学、室内ゲーム、家庭科の9つのクラブで活動してきました。1年間ではありますが、同好の仲間と、6年生の部長を中心に、自発的な活動をしてきました。担当教員も、児童それぞれの個性を伸ばすこと、学年の隔てなく協力し、よりよい人間関係を作っていくことを大切にしながら指導にあたっています。残り2回のクラブ活動を、充実したものにしていけるよう、取り組んでいきます。

相談室より

スクールカウンセラー 川内 瑠衣・河西 正枝

落三小には現在2名のスクールカウンセラーが週3日勤務しており、原則として月曜日、火曜日、金曜日に相談室の相談日を設けています。児童のみなさんは20分休み、昼休み、放課後に相談することができます。相談室を利用する目的は様々ですが、友人関係などの相談のほか、息抜きをしたり、リフレッシュしたりする場所としても活用してくれています。スクールカウンセラーは、相談を受けるだけでなく、それぞれの教室を回りながら児童のみなさんが困っていないか様子を見に行ったり、担任の先生といろいろなお話をしたりすることで、児童のみなさんが元気に楽しく学校生活を送ることができるようにサポートしています。

また、相談室では保護者の方からのご相談もお受けしております。お子様の様子や、子育てについてなど、気がかりなことや心配ごとがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

冬の水分補給～インフルエンザ予防の新常識～

主任養護教諭 松田 路乃

脱水症状は夏だけのものではありません。なぜ、夏のように汗をかかないのに脱水症状になるのでしょうか。体の水分は、汗をかかなくても皮膚や呼吸から体外へ出ていきます。その量は、1日に体重1kgあたり約15mlとされています。空気が乾燥している冬は、思っている以上に体に必要な水分が不足しがちです。特にエアコンを付けた部屋は乾燥しています。喉の渇きを感じにくい季節ですが、冬も意識して水分補給を心掛けてください。

また近年、水分補給はインフルエンザ予防に効果があると言われています。喉の粘膜にある繊毛は、ウイルスを体外へ排出させる役割があります。体内の水分が十分ですと、繊毛が正常に働き、インフルエンザにかかりにくくなります。また、こまめに水分補給を行うことで、喉の粘膜に付いたウイルスを洗い流すことができます。ウイルスは、消化器官内へ入ると分解されるため、感染や増殖することはありません。日々インフルエンザの患者さんと接している医師は、一人の患者さんを診る度に水分補給をして、感染防止に努めているそうです。手洗い・うがい・咳エチケットに加えて「こまめな水分補給」を行い、インフルエンザを予防していきましょう。

手洗い・うがい・咳エチケット
水分補給